

平成 20 年 12 月 19 日

中部飼料株式会社

平成 21 年 1～3 月期の畜産配合飼料販売価格のお知らせ

平成 21 年 1～3 月期の畜産配合飼料販売価格については、以下の飼料原料・外国為替情勢などを踏まえ、平成 20 年 10～12 月期に対し、全畜種平均トン当たり約 11,750 円値下げすることを決定いたしました。

なお、改定額は、地域別・畜種別・銘柄別に異なります。

飼料穀物

世界的な金融危機の影響から穀物を含む商品相場は急落しました。霜の被害もなく米国産とうもろこしは順調に収穫を終えましたが、価格につきましては原油価格等、他の商品相場に影響され波乱含みに推移すると思われま

蛋白原料

商品相場の急落により大豆の需給に関係なく、相場は下落傾向にあります。とくに大豆粕はインド産の順調な供給が期待されます。

海上運賃

米国ガルフー日本のパナマックス型海上運賃は、中国の鉄鉱石、石炭の需要減による在庫過多の影響からフレートは \$ 120→\$ 40 へ急落し弱含みで推移しております。

外国為替

外国為替は米国のみならず欧州の景気減速、原油相場の急落から円高傾向にあります。

* お問い合わせ先

中部飼料株式会社 仕入部（長野） TEL：045-585-1471

以上